

はしがき

本書は、高校中級から大学受験生を対象に、大学入試の英作文問題をマスターできることを目標に編集しました。

1. 各課のはじめに、暗唱用例文 **Model Sentences** をあげて要点を太字で示してありますので、暗唱できるまで何度も繰り返して読んでください。例文は、早稲田大学講師 Jayna Tokie Tanaka 先生による書き下ろしで、高校生の皆さんにとって興味を持ちやすい内容となっています。
2. 練習問題はすべて入試問題から採用しました。問題 **A** と **B** は適語選択問題および整序問題を中心とする条件英作文問題、問題 **C** は和文英訳問題を精選、収録しました。
3. 問題 **C** では、**語句** や **考え方** を参考にして、自分の力で書き、授業での説明とあわせて応用力をつけてください。英文を書く場合は、日本語の内容をよく理解し、どのような構文や語句を用いるかを考えて、英訳するように心がけてください。
4. 問題の解答は必ず自分で書き、正解がわかった後も、繰り返し読んで自分のものとしてください。

皆さんのたゆまぬ努力により、本書が英語表現力向上の一助となることを願ってやみません。

目次

1. 基本時制	3	10. 名詞・代名詞	48
2. 完了形	8	11. 関係詞	53
3. 受動態	13	12. 否定	58
4. 助動詞	18	13. 比較	63
5. 重要動詞	23	14. 仮定法	68
6. 不定詞	28	15. 名詞節	73
7. 分詞	33	16. 副詞節①	78
8. 動名詞	38	17. 副詞節②	83
9. 前置詞	43		

1. 基本時制

Model Sentences

1. We usually **practice** basketball every day.
2. My English teacher **gives** us homework twice a week.
3. My school **starts** at 8:45 a.m.
4. Yesterday **was** a national holiday.
5. I **ate** rice, miso soup, eggs, and a salad for breakfast this morning.
6. My favorite band **will have** a concert next month.
7. We **will meet** you at the station after school.
8. **Will** you **hold** my bag for a minute?
9. Akira **is thinking** about studying law.
10. My family and I **were having** dinner when you called.



(日本語訳は、→ p.7)

○ Exercises ○

A [] 内の語句のうち、正しいものを選び。

1. I [1. bought 2. have bought 3. had bought 4. have been bought] these shoes a week ago. (札幌学院大)
2. My father often says that I [1. am taking 2. am taken 3. take 4. took] after my grandma. (桜美林大)
3. We'll leave as soon as it [1. should stop 2. stopped 3. stops 4. will stop] raining. (関西学院大)
4. My family [1. going 2. to go 3. may be go 4. will go] to see my piano concert tomorrow night. (東海大)
5. He [1. has been studying 2. has started to study 3. is being studied 4. started to study] English when he was seven years old. (東京経済大)
6. By the time we [1. get 2. will get 3. got 4. are getting] there, the performance will be over. (亜細亜大)
7. Fire fighters always [1. arrive 2. are arriving 3. arrives 4. have arrived] quickly whenever they are called. (摂南大)
8. Mr. Tanaka is out now, and I don't know when he [1. be back 2. is back 3. is being back 4. will be back] in the office. (愛知大)

9. You'll be sorry if you [1. won't 2. shouldn't 3. don't 4. wouldn't] make reservations in advance. (明治大)
10. Luxury houses with ocean views are currently [1. being built 2. building 3. builds 4. having built] in southern India. (立命館大)

B [] 内の語句を並べ替えて、意味の通る文にせよ。

1. 彼は、今日の午後に郵便局に行くつもりである。
He is [1. this 2. the 3. office 4. to 5. go 6. to 7. planning 8. post] afternoon. (札幌大)
2. 私達の大学は駅から歩いて5分以内のところにある。
Our university [1. walk 2. situated 3. from 4. within 5. a five minutes' 6. is] the station. (東京国際大)
3. ところで今、何時だと思えますか？
By the way, [1. time 2. is 3. what 4. you 5. it 6. do 7. think] now? (札幌大)
4. KITのライブラリーセンターは、何階建てですか。
[1. are 2. floors 3. how 4. in 5. KIT 6. many 7. the 8. there] Library Center? (金沢工業大)
5. 長い間便りのなかった従兄弟から昨日手紙が来た。
Yesterday I [1. a letter 2. after 3. my cousin 4. received 5. a long time 6. from]. (愛知工業大)
6. 弟は、明朝、福岡を発ち、新幹線で東京に向かいます。
My brother [1. by 2. Fukuoka 3. Tokyo 4. for 5. leaving 6. is] bullet train tomorrow morning. (九州国際大)
7. 31カ国の約5億人が水不足に直面している。
About [1. shortages 2. in 31 countries 3. a billion 4. water 5. half 6. face 7. people]. (岡山理科大)
8. この薬を飲めば、あなたは数日で気分がよくなるでしょう。
[1. better 2. make 3. medicine 4. will 5. this 6. feel 7. you] in a few days. (札幌大)

9. 用意ができていないのなら、あなたを置いて出かけなければならない。
If [1. aren't 2. go 3. have 4. ready 5. to 6. we'll 7. without 8. you] you. (金沢工業大)
10. 今日では、コンピュータ技術は驚くべき速さで進歩しています。
Nowadays, computer [1. advancing 2. amazing 3. an 4. at 5. is 6. pace 7. technology]. (立命館大)

C 日本語を英語に直せ。

1. 急ぎなさい、さもないと学校に遅れますよ。 (愛知工業大)
考え方 命令文の後に、or (さもないと) を続けるか、「もし急がなければ」とifを用いて書く。
2. 「あなたは1日に何回歯をみがきますか。」「毎日2回みがきます。」 (九州産業大)
考え方 「1週間に1回」once a week 「1か月に3回」three times a monthなどを参考にして書く。
3. このコンピュータの使い方を教えてくださいませんか。 (愛知工業大)
語句 「コンピュータ」a computer
考え方 「～していただけますか」と依頼を表すには Will you ~? か、丁寧な Would you ~? の形を用いる。
4. 大気汚染は多くの国で深刻な問題です。 (中部大)
語句 「汚染」pollution 「深刻な」serious
考え方 「大気汚染」は、「空気の汚染」でも「汚染された (polluted) 空気」でもよい。
5. 私が宿題を終えるころには彼女も宿題を終えているだろう。 (青山学院大)
考え方 「彼女も宿題を終えているだろう」は未来のある時点での動作の完了を表す文で、未来完了形 'will have + 過去分詞' を用いる。「私が宿題を終える」は文尾に置いて、「宿題」を mine とするのがよい。



6. ロンドンにお着きになりしだい、Eメールを送ってください。(工学院大)

語句 「Eメール」 an e-mail

考え方 「ロンドンに着く」は未来を表すが、副詞句の中で使う場合は時制に注意。

7. それは、なかなか難しそうですね。お手伝いしましょうか。(八幡大)

考え方 「お手伝いしましょうか」は相手の意志を尋ねるので Shall I ~? の形を用いる。「難しそう」は seem が look を使って表せる。

8. その町は日本海に面した漁港で、人口は約4万です。(青山学院大)

語句 「漁港」 a fishing port 「人口」 a population

考え方 「日本海に面した漁港」には、接触を表す前置詞 on を用いる。

9. クラブ活動で忙しくて、テストの勉強のひまがほとんどなかったんです。(活水女子大)

考え方 「テストの勉強のひまがない」は「テストの勉強の時間がない」と考え、「ひま」には time を用いる。

10. 植物は花を開き、種子を作ります。人間にもそのような自然の力が働くのでしょうか。(県立広島大)

語句 「植物」 a plant 「種子」 a seed

考え方 「そのような(自然の力)」では similar (類似した) や「この種類(kind)の」が使える。

11. 今、少子化が問題になっていますが、その大きな理由の一つに、経済的な問題があると思います。(県立広島大)

考え方 「少子化」は「低い出生率」として、「率」には「割合、比率」の意味の rate を使う。「理由に経済的な問題がある」は「理由は経済(the economy)である」と書ける。

12. 「明日の夕方、留学生たちの歓迎会をするのを覚えているよね。」「あ、すっかり忘れていたよ。明日だけ? でも、書かなくてはいけないレポートがあるんだ。」(滋賀大)

語句 「歓迎会」 a welcoming party

考え方 「すっかり忘れていた」は「そのことについて忘れていた」でも、単に「忘れていた」だけでもよい。「すっかり」には completely が適当である。



Model Sentences 日本語訳

1. 私たちはたいてい毎日バスケットボールの練習をする。
2. 私の英語の先生は、私たちに週に2回宿題を出す。
3. 私の学校は午前8時45分に始まる。
4. 昨日は祝日だった。
5. 私は今朝、朝食にごはんとみそ汁と卵とサラダを食べた。
6. 私の好きなバンドが、来月コンサートを行う。
7. 私たちは放課後駅へあなたを迎えに行きます。
8. ちょっとの間、私のカバンを預かってくれませんか。
9. あきらは法律を勉強しようと思っている。
10. 私と家族は、あなたから電話があった時夕食をとっていた。



(英文は、→ p.3)